

## 戦略企画雇用経済常任委員会 年間活動計画作成について

### 1 部局所管事項概要調査

5月23日（水） 戦略企画雇用経済常任委員会

### 2 年間活動計画について協議

- (1) 前期の委員会における委員会活動評価総括表及び部局の所管事項概要説明の内容等を踏まえ、向こう1年間の活動内容について協議する。
- (2) 重点調査項目を選定し、各項目について、いつ頃、どのような方法（例：執行部説明、参考人招致、県内外調査、委員間での議論など）で調査を行うか協議する。
- (3) 県内外調査の日程、調査したい項目について協議する。  
※参考：年間活動計画書  
※委員会が活動していく中で、年間活動計画に変更が生じた場合は、その都度、年間活動計画の修正を委員会で協議する。

### 3 年間活動計画書の作成

2での議論を踏まえ、正副委員長が年間活動計画書を作成し、委員に配付する。

## 戦略企画雇用経済常任委員会活動評価総括表

資料2

### 1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- (1) 年間活動計画の進捗度  
 ・何ら計画と食い違うことはなく、適切であった。
- (2) 委員会運営の円滑度  
 ・正副委員長の適切な運営で順調であった。
- (3) 議員間討議の充実度  
 ・委員間討議は、ある委員の発言に対して「賛同する」「いやこういう考え方もある」と議論し、コンセンサスを得ていくものであると思う。やり方としては、委員長が課題を出すか、委員間で手を挙げて課題を提起するのだが、なかなか難しいと思う。  
 ・委員長が「執行部提案のこの点について討議します。」とはなかなか言えない。  
 ・例えば無理をして議員間討議することはできるが、そういう流れにはなっていない。
- (4) 県内外調査の充実度  
 ・十分に県内外調査先を選定し、それを受けての実りある視察で、活用できた。  
 ・視野を広げられてよかった。県外調査はどう利用できるか事前に考えて選定することも必要。  
 ・県外調査は、県内の施設を頭に描きながらやれたらよかった。
- その他  
 ・いろいろな評価の視点を消化し評価をしていくと、評価はよくなっていくが一方で自由度がなくなる。

### 2 各委員（理事）の評定の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	4.3
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) [ ]	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	4.6
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) [ ]	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	2.6
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) [ 委員会としての政策立案のプロセス・手法として活用すべき ]	

項目	評価の視点	平均点
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [ ]	3.7
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) [ ]	3.9
(6)調査・審査結果の施策への反映	調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。 [ ]	/

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。

## 戦略企画雇用経済常任委員会 活動計画書（平成30年5月～平成31年4月）

平成30年5月23日現在

## 1 所管調査事項

- ・ 県政の総合企画調整について
- ・ 雇用対策について
- ・ エネルギー政策について
- ・ 産業振興（農林水産業を除く）について
- ・ 国際交流及び観光の振興について
- ・ 会計管理、監査その他行政運営の適正確保について

## 2 重点調査項目

- (1) ※ 昨年度 まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- (2) ※ 昨年度 産業振興について
- (3) ※ 昨年度 観光振興について
- (4) ※ 昨年度 新エネルギーの導入促進について

## 3 活動計画表

重点調査項目	平成30年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	4月
(1) (2) (3) (4)  <調査方法> ・ 当局から説明聴取 ・ 参考人招致 ・ 県内外調査 ・ 委員間討議 など	常任委員会 所管事項説明 (5/23)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等  予決分科会 補正予算等 (6/19, 21)	県内調査 (7/18～20 の間)	県内調査 (8/6～8 の間)	県外調査 (9/4～6)	常任委員会 議案の審査、所管 事項の調査等 予決分科会 (10/4, 9)  前年度歳入歳出 決算、所管事項の 調査(当初予算編 成に向けての基 本的な考え方) (10/31)		常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等  予決分科会 補正予算等 (12/10, 12)			常任委員会 議案の審査、 所管事項 の調査等  予決分科会 当初予算、 補正予算等 (3/●, ●)	
執行部の主な予定		・ 成果レポー ト (案)				・ 一般会計・ 特別会計決算  ・ 平成31年度 経営方針 (案)  ・ 当初予算編成 に向けての基 本的な考え方		・ 当初予算要 求状況		・ 当初予算案	・ 平成 31 年度 経営方針	

## 4 県内外調査について

## (1) 県内調査

7月18日～20日の間（日帰り） ○○の取組等の調査を行う。

8月6日～8日の間（日帰り） ○○の取組等の調査を行う。

## (2) 県外調査

実施する場合は9月4日～6日（2泊3日以内） 重点調査項目を中心として、県外の先進的な取組等について調査を行うことができる。

**戦略企画雇用経済常任委員会 重点調査項目について**

重点調査項目は、常任委員会で年間を通して特に重点的に調査する事項であり、県内外調査等もその項目を中心に実施することになります。戦略企画雇用経済常任委員会では、例年 4～6 項目程度を選定しています。

**【過去 5 ヶ年の重点調査項目】****平成 29 年度**

- (1) まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- (2) 産業振興について
- (3) 観光振興について
- (4) 新エネルギーの導入促進について

**平成 28 年度**

- (1) 広聴広報の充実について
- (2) 若者の雇用対策・県内定着について
- (3) 三重県中小企業・小規模企業振興条例の検証について
- (4) 観光振興について

**平成 27 年度**

- (1) 県行政の全般に亘る総合的な計画について
- (2) 観光振興及び国際展開について
- (3) 産業振興について
- (4) 雇用対策について
- (5) 中小企業・小規模企業の振興について
- (6) 新エネルギーの推進について

**平成 26 年度**

- (1) 広聴広報の検証と充実について
- (2) 県政の総合企画調整の強化について
- (3) 雇用対策について
- (4) 中小企業・小規模企業の振興について
- (5) 首都圏営業拠点「三重テラス」での営業展開について
- (6) 観光産業の振興について

## 平成 25 年度

- (1) 首都圏営業拠点について
- (2) 中小・小規模企業の振興について
- (3) 雇用対策について
- (4) 観光産業の振興と国際戦略の展開について
- (5) 広聴広報の充実について